

FUJISAWA SHORYO HIGH SCHOOL

SCHOOL GUIDE
2025



挑戦者であれ



生きる力は、挑戦することで培われる
 進学・就職、資格取得、部活動も、すべては未知への「挑戦」だ
 人は挑戦することで力がつく
 挑戦には失敗がつきものだが、失敗を恐れていては真の成長はない

Be a Challenger

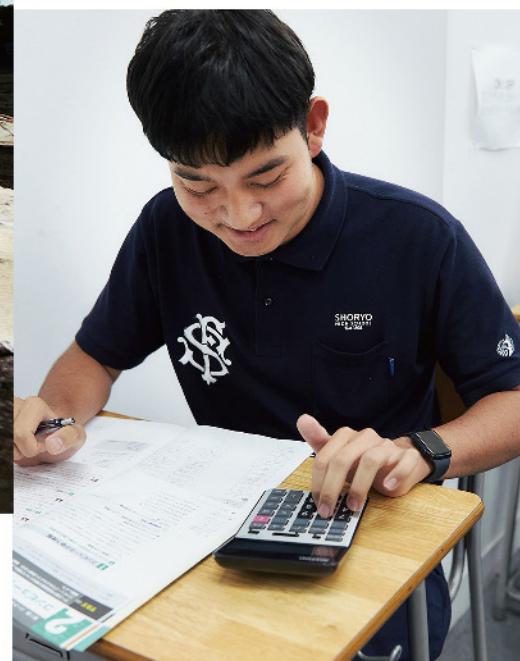
自分に、未来に、挑戦しよう
 挑戦の中で自分の生き方を見つけよう
 高校3年間は挑戦の場だ
 挑戦こそが飛躍の原動力となる
 藤沢翔陵高等学校は、挑戦する一人ひとりの
 意志を全力でささえていく



校訓

「信」とは自分を信じ、周りの人々を信じ、
 未来を信じるこころ「まこと・まごころ」を指し、
 「勇」は自分と向き合い、自身と他者を受け入れ、
 失敗を恐れず前に進む「勇気」を意味します。
 この「信」と「勇」を並記した校訓「信と勇と」は、生徒の人格形成に向けた道標であり、
 過去から未来へと受け継がれ、変わることのない本校教育の基盤です。

信と勇と



教育目標

潜在学力の最大限の開発
「自ら学ぶ力」を育む

生涯にわたって自己の能力と可能性を高め、
 他者と協調・協働しながら自己実現と
 社会貢献を果たせる人材を育てます。

基本的生活習慣の育成
「自ら律する力」を育む

自らを律し、社会的に自立するための習慣と
 主体性を身につけ、変化する社会を生き抜く
 能力を身につけます。

自主性と責任感の養成
「自ら考え、判断し、行動する力」を育む

人と社会の多様性を理解し、幅広い知識と
 教養に根ざした柔軟な思考で新たな価値を
 生み出していく能力を育てます。

人と社会に、自ら働きかけることのできる人材を育てる。

これからの時代を生きるため 自分の可能性を広げるため 自分らしい生き方を可能にするため 藤沢翔陵高校の“学び”がある！

たくさんの皆様に支えられ、おかげさまで今年、創立93周年を迎えることができました。藤商から翔陵へとタスキをつなぎ、校訓「信と勇」のもと男子教育のスペシャリストとして26,000名を超える翔陵ファミリー（卒業生）を輩出してきました。これからも地域に根ざし、持続可能な社会の担い手を数多く育成することを目指し、教育活動を行ってまいりたいと思っております。

さて、学問は「なぜ?」「どうして?」を解決するために“考える”（哲学する）ことから始まりました。そして、様々な現象を追求する中で学問別に分野が広がり、科学的根拠を用いてロジカルに考えることが重要視されてきました。ビジネスの世界でも、あらかじめ決まった仕事の内容を決まった通りに効率よく実行することが長い間良いとされてきました。

しかし、様々な技術が進歩し環境が目まぐるしく変化する現在においては、「何が正解なのかをじっくり吟味したうえで成果を出すスタイル」では、情報を吟味している間に情報自体が古くなってしまふということが起こっています。したがって、変化に応じて新しいことをゼロから創造する能力が急激に求められるようになってきました。

また、働き方も多様化し、いつでも自ら「学び続ける力」を持っていることが絶対的に必要な社会になっています。

このように、これからの社会を生きていくために必要な力を、学校という場所でもどのように育成していくのが大きな課題となっており、学校は社会の変化を正しく理解し、子どもたちが未来に対して臆することなく、力強く進むために、今まさに新しい教育を始めようとしているところです。

本校では学ぶことを通して成長する生徒を「主語」にする学校づくりを進めています。そのために「総合的な探究の時間」を柱としたカリキュラムの編成や、すべての学びの基礎である「日本語力」の強化を図りながら、興味・関心の高い選択科目や学校設定科目を数多く用意し、自ら「学び続ける力」の育成に力を注ぐ体制を整えています。中学校の成績で将来が決まるわけではありません。人はみな無限の可能性を持っています。人生100年の時代を幸せに生きるために、高校生活でどのような力を身に付けるべきでしょうか？藤沢翔陵高校の3年間で新しい自分に出会い、仲間と共に成長しながら、新しい時代、新しい社会に必要な力を身に付けてみませんか？

藤沢翔陵高校はこれからの時代を生きるため、みなさんの可能性を広げ、自分らしい生き方や夢の実現をサポートします！

ぜひ、本校に足を運んでいただき実際にお話ししましょう。
熱い想いを持った教職員がみなさんをお待ちしております。
さあ、ここからが夢のスタートです！

学校長 金子好幸

School History

1931年 3月 藤沢商業学校開校
1943年 12月 藤沢工業学校に転換
1945年 12月 藤沢商業学校開校
藤沢工業学校より分割復元
1948年 3月 学制改革により藤沢商業高等学校に昇格
4月 藤沢商業高等学校開校
1960年 10月 講堂兼体育館竣工
1962年 12月 体育館を除く全校舎焼失
1963年 3月 第1号館竣工
12月 第2号館竣工
1968年 9月 LL教室新設
1970年 4月 普通科開設
10月 情報処理教室新設

1980年 12月 第3号館竣工
1981年 4月 LL教室と情報処理教室の設備を更新
1984年 7月 図書館・生徒会館竣工
1988年 9月 防音工事・冷暖房工事完了
1990年 4月 パソコンネットワークシステム導入
1991年 3月 60周年記念講堂兼体育館竣工
1992年 4月 普通科特進コース開設
1996年 3月 商業実践室パソコン新機種導入
8月 パソコンネットワークシステム新機種導入
1998年 4月 校名を藤沢翔陵高等学校に改称/5日制になる
1999年 11月 第3号館耐震工事完了
2000年 3月 PC・LL教室パソコン新機種導入(2回目の更新)
2001年 8月 校内LAN敷設

2003年 4月 電算室新機種導入、
マルチメディア教室(2教室)新設
2004年 4月 総合グラウンド完成
2008年 8月 校舎外壁改修工事完了
2009年 8月 テニスコート改修
2011年 4月 学校週6日制を順次スタート
2012年 3月 総合グラウンド改修
2019年 6月 第3号館改修(耐震・防音)工事完了
2020年 3月 第1号館改修(耐震・防音)工事完了
12月 第2号館改修(耐震・防音)工事完了
2021年 5月 創立90周年を迎える
2022年 4月 普通科コース名変更



FUJISAWA SHORYO
HIGH SCHOOL
ORIGINAL

探究活動



自分自身の
「好きなこと」「得意なこと」を
見つけて学んでいこう！

まなびのOS

日本語力の向上！



哲学対話

発想力と対話力の向上！



総合的な探究の時間（ゼミ形式）

探究心の向上！自ら学び続ける力を身につける！



部活動 発想力と対話力の向上！



美術部が藤沢市展の絵画の部に
奨励賞に輝きました。題名「楽しいピクニック」

自分を信じ、仲間を信じて
夢を掴む！



地域支援 ジャンボタニシ駆除

生徒20人を含む、200人を超える参加者。地元の方と交流も出来ました。



11EXPLORING Be a Challenger

楽しいことを真剣に、様々な方法で自分を『表現』してみよう

2024年度より【まなびのOS・表現】の授業が3年生を対象について始動！

この「表現」は、その道のプロの先生方を特別教員として招いて行う

藤沢翔陵高校だけの特別な授業。



DJ機材・ソフトを使用して、基礎から応用までを学び、
DJを通じて表現の仕方を学びます。



伝統芸能の落語を通して日常生活、会話、失敗談までも、
笑いに変え、人を惹きつける話術を学びます。



陶芸を通して、自分の作りたい物を制作し、感性を
表現していきます。



映像制作の撮影・編集方法を学び、実際に映像作りを
体験し、表現することの楽しさや自由を探究していきます。



藍という植物を通して、衣食住、芸術への大いなる
表現を学びます。



「自分を表現する」ことを通じて、自分とは何か？
というテーマに迫りながら、「自分らしい作品」を生み出す。

07 写真

写真で表現することの楽しさを中心に、
構図や光の当て方など基本的なことを学びます。

08 美術

自由な油絵制作、様々な日用品などの材料を通した
実験制作を経て作品を作っていきます。

09 新聞

新聞記者さんの教えのもと、藤沢翔陵高校の新聞を作り、
学校で実際に起きた「出来事」「真実」を、伝える探究をします。

10 ダンス

ダンスを通じて、リズム感を鍛え、自分と向き合うことや、
仲間との目標を成し遂げる感動や喜びを、体感しましょう。

11 言葉

文章を読んだり、物語を読んだりしながら伝えたいことが
しっかり伝わる「話す時の表現力」を身につけていきます。

MESSAGE from STUDENTS



MESSAGE from TEACHERS



BE A CHALLENGER



世界を視野に広く横断的に学ぶ

教科や科目といった学問の体系にとらわれることなく、大学や企業など外部機関と協働しながら、社会や地球規模の課題と向き合い、その解決策を探る。文理の壁を超え、横断的で実践的な「知」の育成を目指す「文理融合探究コース」です。

1年次には探究学習の土台を養成し、2年次では社会や世界が抱える課題を多角的に調査・分析する探究活動を行います。3年次には各自の探究テーマを論文にまとめ、プレゼンテーションを行います。
こうした自律的で探究的な学びを通じて

「思考力・判断力・表現力」

を養成し、大学進学から海外留学まで幅広い進路の実現をめざします。



教科や科目にとらわれない横断的な知性を生む!



MESSAGE from STUDENTS



Taisei Shinozaki
篠崎 大成

3年生 / 野球部 主将

藤沢翔陵野球部主将として「責任感」と「コミュニケーション」を大切に活動しています。
野球部のテーマは「信」。お互いを信じ合いプレーすること、信頼関係を築くという意味合いが込められています。
神奈川県優勝、全国制覇を目標に日々練習に励んでいます。
探究の授業では、人を感動させる歌声をテーマにしています。「感動」とは何か、感動する時の脳はどのような反応をするのかなど、心理的・身体的な面について考えました。さらに、人気の曲などを取り上げ、なぜ感動するのか、なぜ多くの支持を受けているのか、様々なことの根本を探究しました。この探究に付随して、脳の機能や音楽に関する知識を広げることができました。
また、沖縄修学旅行では沖縄戦やガマでの生活など、命の尊さを学びました。それ以外にも、アメリカンビレッジやビーチに行き仲間との絆を深めました。
将来は藤沢翔陵高校での学びを活かし、人とのコミュニケーションで、より良い人間関係を築き、社会に貢献していきたいと思います。
中学生のみなさん、なににごにも全力で立ち向かい、一生懸命に取り組んでください。
そうすれば藤沢翔陵高校での経験はとても貴重なものとなります。頑張ってください。

MESSAGE from TEACHERS



Koji Naito
内藤 浩司

体育科教諭 / バドミントン部 顧問

私は小学校からバドミントンを中心とした人生を現在も歩んでいます。なんとなく始めたバドミントンでしたが、負けず嫌いな性格のため「日本一になる」という目標を立てました。
苦しいことの方が多く、何度も辞めたいと思うこともありましたが、しかし、何が必要かを探究し続けた結果、大学で悲願の日本一を達成しました。
大学卒業後も実業団チームに所属し、会社員と選手を両立させながら日本一を目指し探究を続けました。

引退後、この経験を次世代の子供たちに伝えていきたいと思い、教員の道を選びました。
保健体育やバドミントンの教育はもちろんですが、人として大きく成長できるように藤沢翔陵高校の生徒と共に歩んでいます。

最後に、将来なりたい自分に対し今できるかどうかは関係ありません。将来の自分のために今何をしないといけないかを藤沢翔陵高校で共に探究しましょう。

BE A CHALLENGER



— “ Specialized Learning

得意分野

探究コース

「好き」と「得意」に
本気で取り組む3年間

誰もが持つ「好きなこと」、「得意なこと」を学びの基点として、3年間の探究活動を通じて自己の生き方へとつなげていくのが得意分野探究コースです。

1年生では探究学習の土台となる「探究基礎」を学び、2年生からは特性に応じて「人文社会科学専攻」「自然科学専攻」に



分かれ、各自が設定した探究テーマにアプローチします。中間発表を経て、3年生ではそれぞれの探究テーマに沿って論文を作成し、最終的には全員がプレゼンテーションを行います。

本コースでは、知的好奇心に根ざした3年間の探究活動を、進学や留学、就職などあらゆる進路（生き方）へとつなげていきます。

得意分野を
活かした
3年間の
探究活動

1年生

- ・中学校までの学びの復習
- ・探究基礎（哲学対話・探究概論）
- ・情報（プログラミング）
- ・論理、思考力を養い、聴き方・話し方を学習

2年生

- ・探究テーマを決定
- ・探究活動（ゼミ形式）
- ・中間発表

3年生

- ・探究活動（ゼミ形式）
- ・探究発表





商業科

Commercial Learning

実社会で通用する知性とスキルを養う

商業科では、高校入学時に全員が同じスタート地点に立ち、商業科目を中心に3年間で実践的なビジネススキルを身につけていきます。すべての学習の土台となる日本語力(まなびのOS)を磨きながら、2年生からは「会計コース」「情報コース」「総合コース」に分かれ、各自の興味に応じて専門的な学習に取り組みます。3年生では、ビジネス分野の調査・研究・販売実習などの探究活動を通じて専門的な知識とスキルを身につけ、資格取得をめざします。他者との協働を通じて社会で通用するコミュニケーション能力を養いながら、ビジネスの世界で社会貢献できる人材を育成します。

ビジネススキルを身につける専門的なカリキュラム

会計コース

株式会社会計や
原価計算など

まなびのOS (日本語力)

情報コース プログラミングや ビジネス情報

総合コース ビジネス全般を幅広く学ぶ

販売実習で
探究活動！

2年生 / 3年生

選
択

- ・会計コース▶ 財務会計、原価計算を中心とした専門的な学び
- ・情報コース▶ アプリケーションの活用やプログラミング
- ・総合コース▶ ビジネス全般についての学び

1年生

- ・中学校までの学びの復習
- ・ビジネス分野の基礎
- ・会計の基礎
- ・情報処理 (ICT) の基礎

達成感を
積み重ねながら、
ビジネススキルを
身につける。

各種検定合格への
サポート！

達成感を積み重ねる集中力と応用力を磨き、1年生では「電卓検定」「情報処理検定」「簿記検定」3級の合格をめざします。2年生以降は「電卓検定」「情報処理検定」「簿記検定」の2級以上、「ビジネス文書検定」「商業経済検定」合格をめざし、国家資格の「ITパスポート」取得を目標としています。通常授業だけでなく、放課後も利用しながら検定合格や資格取得をめざします。



ありあけ 湘南佐藤農園 宝製菓 里のうどん

MESSAGE from STUDENTS

Kinnosuke Imai

今井 金之佐

3年生 / 簿記・計算研究部 部長

私は、高校入学前から情報処理という分野に興味があり、2年生から選択できる「情報コース」を目指して藤沢翔陵高校に入学しました。コース選択のない1年生の間は、情報と会計のどちらの分野も授業を行うため、会計の内容に今まで全く触れてきていないのに授業についていけるかという不安がありました。しかし、他のほとんどの生徒も初めて学ぶ内容であり、1年生では初歩的な部分から詳しく授業を行うためしっかりと理解ができました。商業科目では、多くの授業の最終目標が「資格取得」になっています。合格という明確な目標を持ち、学習に取り組みました。例えば、情報処理検定3級に合格したら次は2級、1級と新たな目標ができ、1級の後も商業分野の他の検定や、国家資格であるITパスポートなどにも挑戦できるような内容を学ぶため、1年生から3年生まで目標を持ち続けられました。そして、私は情報分野だけでなく、1年生で学んだ簿記の知識を活かし、日商簿記検定の資格取得も目指しています。授業の一環として受験する検定試験は、試験日の一週間前から検定試験に向けた講習が行われます。講習では、授業で学んだ内容からより検定に出題されやすい部分を重点的に学び、過去問を解きます。2年生からは、販売実習に参加することもありました。学校外のイベントなどで出店をし、商品の販売などをしました。販売実習という経験は商業科ならではの経験であり、貴重な経験ができたと思っています。このように、3年間で複数の専門的な分野に触れ、色々な経験をすることができるのが商業科の特徴だと思います。そして、卒業後も、藤沢翔陵高校の商業科で学んだことを活かし、夢や目標に挑み続けたいです。



MESSAGE from TEACHERS

Rentaro Nishinobo

西ノ坊 廉太郎

商業科教諭 / 野球部 顧問

中学校では学ぶことのなかった「ビジネス」の世界を学べるのが商業科です。お金・モノ・情報がどのように動いて、「利益」を生むのか、深く学習することができます。スタートラインが全員一緒なので、協力して知識を得ることができる環境です。定期的に行われる検定試験では、「合格」という目標をもつことで、小さな努力の積み重ねが自然とできるようになります。この繰り返しですが、大きな成果へとつながります。高校3年間で商業科で学び、他では経験できないことを身につけることによって、それもまた、大きな自信になります。チャレンジは何回でも。沢山挑戦できるコースです！



BE A CHALLENGER

SHORYO GRADUATES INTERVIEW

“藤沢翔陵”で得たこと
“探究”について

Reita Moriya

守谷 玲太さん

職業 / 藍左師 (あいさし)
2001年 (平成13年度) 卒業



2022年
・FUJISAWA BLUE HANDS PROJECTを立ち上げる
・BLUE HANDS PROJECTを札幌、群馬県伊勢崎、和歌山海南、伊勢原に展開
・FUJISAWA CITY の藍染めシャツがローソンで販売開始
・藍の芸術作品が積水ハウスのモデルルームに採用
・三井自動車学校と藤沢市の協定に関わり障がい者雇用の新たなあり方がメディア露出
・代官山高屋にて藍のプロモーション
・ユニバーバとプロダクト開発やイベント企画でタイアップ
・北海道江別の高屋に BLUE HANDS PROJECT 札幌店
・無印良品と芸術作品展示とイベント企画でタイアップ
・阿夫利神社に歴史上はじめてアート作品が奉納・手話国際デーに藍の企画と協賛で参画
・海外留学生40名と国際教育プログラムを実施
・横浜の小学校にて総合学習の年間プログラムを担当
・ノースフェイス・ペル・ハンセン モール湘南店とイベント企画でタイアップ
・JF モルガンセットマネジメントにて講演
2023年
・世界ベストレストラン1位を5回取得したnomaの調理道具に藍左官彫刻の経筋削り器が採用
・高級浴槽ブランド「Artis」とコラボレーション 藍の浴槽が販売開始
・ノースフェイスオルターとイベント企画でタイアップ
・日本大学芸術部の新居舎にて藍のアートウォール制作

翔陵で学んだこと

オーラルコミュニケーションというネイティブ教師の授業のおかげで英語や英語圏の文化に興味を持った。

卒業してから“経験”“探究”してきたこと
世界中でサーフィンを通して自然を感じ、文化を学びました。

守谷さんにとって『好き、得意なこと』を『探究』するとはどのようなことでしょうか？

はじめは自己満足。その大好きな自己満足を継続するために社会貢献へ導いたり公益的なものにしていく。そうする事で協力してくれる仲間が増え、自分だけでは成し得ない更なる探究へと進めて行く事ができると思う。



探究し続ける精神がどのように
培われたか、ベースにはどのような
バックボーンがあるのか？

高校在学時に探し当てたアメリカの祖父の事が大きいです。私の父親は横須賀NAVYだった祖父と2歳の頃に生き別れになっていて、その祖父を高校3年の時に見つけ卒業直後に父親を連れて渡米し、感動の再会を果たしました。当時SNSなど無かったため、相当な労力と奇跡が必要でした。[諦めない＝探究する]ことで何千何万の結果は必ずだと学びました。その事が強く影響しているように思います。在校時代のオーラルコミュニケーションで英語やアメリカ文化への興味が更に高まり、ついにはアメリカの祖父との出会いへ繋がったんだと思います。



Yunki Kojima

小島 悠暉
3年生 / 得意分野 探究コース
山岳部

逗子から藤沢翔陵高校まで
自転車で通学！



『いつか自転車で
世界を旅する』



Yuta Haryu 針生 佑太
2年生 / 商業科
『海外で戦えるサーファーになりたい。』
Challenge cup 藤沢地区 2 位 (サーフィン)
tomorrow cup 鴨川地区 1 位 (サーフィン)
全経簿記、全商簿記、情報処理、ビジネス計算… 全て 3 級取得



翔陵 志塾

— 「進路希望の実現」のために — “学ぶ力”と“生活する力”を身に付ける

今や入学者の半数を総合型選抜と学校推薦型選抜で募集する大学も少なくありません。高校での教科学習はもちろんのこと、大学で学ぶための“志 (こころざし)”を高めることがこれらの選抜に合格するために求められます。そして、合格するためだけではなく大学に入学後も高い志を持って学び続けるために。大学は勉強するところ。だからしっかり勉強して大学に行く



総合型選抜と学校推薦型選抜で大学入試をする生徒は【全員】大学進学対策講座《翔陵志塾》に入塾します。

2年生11月から3年生の9月まで毎週実施される「土曜講座」、春休み中の「春期スペシャル講座」、そして勝負を賭ける「夏期スペシャル講座」で、しっかり自分に向き合い“学ぶ力”と“生活する力”を養います。キーワードは「なぜその学問を志したのか」「大学で何を学ぶのか」「将来何をするのか」「どうしてその大学で学ぶのか」です。求めるのはハイブランドじゃない、なりたい自分になるためのマイブランドです。

大学での学びを知る

- ・学問分野研究
- ・大学の模擬講義を体験
- ・適性診断を受検し資料請求
- ・専門学校と大学を比較してみよう
- ・街なかに学びのヒントを見つけよう

大学合格に 近づく

- ・オープンキャンパスの心得
- ・高大連携大学によるオープンキャンパス講義
- ・志望理由書の添削
- ・英語基礎力の養成
- ・校外の進路イベントに参加

大学入学後にも 活かす

- ・基礎学力診断テスト
- ・TOEIC Bridge L&R
- ・小論文学習会
- ・教員による口頭試問
- ・志望大学研究レポート作成

※上記は、2024年度実施の内容です。

“生活する力”って何ですか？ —

「進路希望の実現」とは、“進路”のために、何か特別なことをするわけじゃない。毎日の“生活”を丁寧に積み重ねたその先に、当然の結果がやってくるだけ。時間や体調をしっかり管理する。提出物は余裕を持って取り組みクオリティにこだわる。字を丁寧に書く。言葉遣いをちゃんとする。身だしなみを整える… すべては自分のために

進路アドバイザー 検定マスター 合格認定 / 進路指導部 谷口 天祥



GLOBAL & LOCAL

国際交流

グローバルとローカル、多様な価値観を探究する

地域交流

“Global Achievement”
米大学留学生 畠田 真弘 投手

国際交流・台湾研修
多摩大学 高大連携プログラム

「ふじさわ産業フェスタ」など
地域イベントへの参加



野球部出身、卒業生の畠田 真弘投手(20)【サウスウエスタン・オレゴン・コミュニティ大(オレゴン州クースベイ)2年】がリーグ戦開幕投手で勝利しました！



多摩大学の先生方、学生のみさんの5泊6日の海外研修にご一緒しました。



地元・藤沢市のさまざまな催しに毎年屋台を出店し、地域の方々との交流を深めています。『2024 ふじさわ産業フェスタ』には、20名の野球部生徒がボランティアスタッフとして参加し、地元企業と連携しながら、地域貢献を通じたキャリア教育を実践しています。



資格取得

“ 資格取得も全力でサポート！
検定・資格取得は、
未来への
アドバンテージ！ ”



英語検定

文 得 商

英語力は世界に羽ばたくためのパスポート！

卒業までに実用英語検定準2級取得を目標にしています。最終的には大学入学共通テストや私大一般入試受験にまでつなげ、希望者は国連公用語英語検定(国連英検)にもチャレンジすることができます。本校では、これらの検定すべてを団体受験実施校として学校で受験できます。

スコア型英語検定

文 得 商

社会で通用するコミュニケーション能力を重視

3種類のスコア型英語検定を校内で受験できます。TOEICの初級者向けテストTOEIC Bridge®、英語圏の大学へ留学する際に受験するTOEFLの高校生向けテストTOEFL Junior、全国で100万人の高校生が受験し全国の大学で入試優遇制度に採用されているGTECです。英語でコミュニケーションできることは将来必ず必要とされる能力です。

漢字検定

文 得 商

大学入試や就職にも優遇・評価

大学入試時に優遇してくれる学校もあります。本校は現在、準会場校になっていて毎回多くの生徒が受験し、漢字に対する意欲を高めています。「読み・書き」にとどまらず、幅広い知識を身につけていきます。

情報処理検定

商

IT時代の今、時代が求める資格

情報処理検定は、コンピュータを利用する上で必要な知識を問う「ビジネス情報部門」とプログラムなどの論理的思考力を問う「プログラミング部門」があります。大学の情報学部への近道にもなり、本校では国家試験ITパスポートの合格者を毎年輩出しています。

簿記検定

商

目標は在学中の日商・全商・全経の簿記検定合格

企業のモノやお金の流れを計算・整理・記録するのが簿記です。簿記から企業の資金面の強さがわかります。専修・拓殖・帝京など簿記で一般受験できる大学があります。もちろん簿記で大学入学共通テストも受験できます。簿記検定合格者は推薦入試でも優遇され、一般入試でも多数合格者を輩出しています。特に日商1級・全経上級の合格は税理士・公認会計士の基礎資格となっています。

商業経済検定

商

世の中の仕組みは「経済」で分かる

ビジネスの中で、商品売買を中心に関係するさまざまな業務をビジネス基礎で学び、どうやって商品を買ってもらうかさまざまな手法を学ぶ2級マーケティング、企業と法律(民法)の関わりを学ぶ2級経済活動と法、日本と世界の経済を理論的に学ぶ2級ビジネス経済Aがあります。2級科目に2科目以上合格すると1級合格になります。

ビジネス計算実務検定

商

目標は全商が主催する1級の合格

計算能力の向上を通して、集中力や取引を理解する力も培っていきます。本校では電卓の正しい使い方から丁寧に指導します。授業中は、電卓をたたき音が廊下にも聞こえてくるほど集中し、検定試験前はさらに集中度UP! 1級合格者はさらに上の段位合格に向けてチャレンジし、電卓大会に参加する生徒もいます。

ビジネス文書実務検定

商

ビジネスマンに求められるビジネス文書作成

ビジネスの場においては、自分の意志を文書で的確に伝えることが求められます。そのためにわかりやすく見やすい文書を速く正確に作成する必要があります。パソコンの多彩な機能を学び、検定試験に挑戦することでさまざまな知識と技術を身につけることができます。検定試験では速度、文書作成の実技試験と、筆記試験が行われます。

進路実績

進学から就職まで、多種多様な進路をサポート



2023年度 / 大学合格実績

私立大学	国士舘大学	高千穂大学	東京医療保健大学	日本大学	横浜商科大学	短期大学
麻布大学	駒澤大学	多摩大学	東京工科大学	文教大学	横浜美術大学	東京交通短期大学
桜美林大学	産業能率大学	玉川大学	東京工芸大学	法政大学	横浜薬科大学	
神奈川大学	城西国際大学	中央大学	東京国際大学	武蔵大学	立正大学	
神奈川工科大学	湘南医療大学	帝京大学	東京情報デザイン専門職大学	明治大学	和光大学	
金沢学院大学	湘南工科大学	帝京平成大学		明治学院大学	早稲田大学	
関東学院大学	専修大学	田園調布学園大学	東京福祉大学	明星大学		
國學院大学	創価大学	桐蔭横浜大学	東北公益文科大学	目白大学		
国際医療福祉大学	大正大学	東海大学	二松学舎大学	ヤマザキ動物看護大学		

2023年度 / 専門学校他実績

アルファ医療福祉専門学校 大原法律公務員専門学校 大原簿記医療秘書公務員専門学校 大原簿記情報ビジネス専門学校 神奈川総合大学校 湘央生命科学技術専門学校 湘南医療福祉専門学校 湘南平塚看護専門学校 情報科学専門学校 専門学校東京テクニカルカレッジ 茅ヶ崎リハビリテーション専門学校 長生学園 東京観光専門学校	東京CPA会計学院 東京ビジュアルアーツ 日本外国語 日本工学院専門学校 日本写真芸術専門学校 日本電子専門学校 原宿ベルエポック美容専門学校 HAL東京 町田調理師専門学校 山手調理製菓専門学校 横浜医療専門学校 横浜医療センター附属横浜看護専門学校 横浜栄養専門学校	横浜公務員&IT会計専門学校 横浜スポーツ&医療ウェルネス専門学校 横浜テクノオト専門学校 横浜デザイン学院 横浜デジタルアーツ専門学校 横浜リゾート&スポーツ専門学校 横浜リハビリテーション専門学校
---	---	--

就職先一覧(過去5年間)

スーパー・量販店	自動車・自動車部品・製造販売	交通・運輸・ルートサービス・倉庫
オーケー やまか	アイシンシロキ アイバック いすゞ自動車 栄和産業 湘南ユニテック 東京ラヂエーター製造	イワセ・エスタ東京 神奈川中央交通 ギオン 相模鉄道 サンヨーエアサービス JR東日本ステーションサービス 東海旅客鉄道新幹線鉄道事業本部 東急電鉄鉄道事業本部 日本貨物鉄道関東支社 日本梱包運輸倉庫 日本郵便
ホテル・観光・アミューズメント	製造諸工業・建設・印刷	公務・公益・準公務・その他
湘南レーベル ホテルおかだ	ジャパン・マリン・ユナイテッド 門倉組 国立印刷局小田原工場 ラックランド JX金属 JX金属コイルセンター JFE京浜物流 JFEテクノリサーチ 東京濾器 東芝エネルギーシステム トッパンパッケージプロダクツ	神奈川県警察 東京警視庁 全日検横浜支部 日本貨物検協会横浜支部 藤沢市消防局 防衛省自衛隊(陸・海 曹候補生・一般候補生)
食品製造・販売・飲食店	医療・介護・薬品・化粧品・理美容	
魚華 かねさか 数島製パン 高梨販売 宝製菓 豊島屋製菓 日本レストランシステム 不二家 山崎製パン	日本クロージャー 日本精工 日本発条 ハシックス ミネベアミツミ ミツミ電機 ミヤザワ 横浜ゴム 読売プリントメディア YKK リコーインダストリー	
情報・電子・電気機器製造・販売		
アテネ エムイーエス メイコー テクモ TOPPANエッジITソリューションズ		

Be a Challenger!



Sports Club

- ・応援団部
- ・剣道部
- ・サッカー部
- ・山岳部
- ・柔道部
- ・少林寺拳法部
- ・ソフトテニス部
- ・体操部
- ・卓球部
- ・テニス部
- ・バスケットボール部
- ・バドミントン部
- ・バレーボール部
- ・野球部
- ・陸上競技部（長距離）
- ・ダンス部
- ・ラグビー同好会



Culture Club

- ・英語部
- ・科学部
- ・軽音楽部
- ・写真部
- ・将棋部
- ・書道部
- ・情報ビジネス部
- ・吹奏楽部
- ・地歴・交通研究部
- ・美術部
- ・文芸・新聞部
- ・放送部
- ・簿記・計算研究部
- ・漫画研究同好会



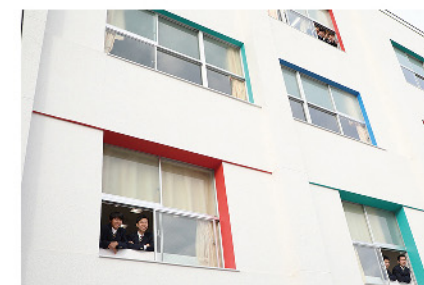


Shoryo Keeps on *Smiling!*



2024 ANNUAL SCHEDULE

藤沢翔陵の年間行事
仲間との絆を深める多彩なイベント



05

・スポーツ大会
・創立記念日 / 13日

07

・全校野球応援

09

・学園合同慰霊祭

11

・生徒会長選挙
・全校バレーボール大会
・学校説明会
2・9・16・23・30日

01

・推薦入試

03

・卒業式
・修学旅行(2年生・沖縄)
・新入生オリエンテーション

04

・入学式
・オリエンテーション
・対面式
・各部紹介

06

・陸上競技大会
・芸術鑑賞

08

・オープンスクール / 24日・25日
・夏期講習
・各部活動合宿
・文理融合探究合宿

10

・校外学習
・翔陵祭 / 26日・27日

12

・学校説明会 / 7日
・探究発表会
・冬期講習

02

・一般入試
・オープン入試

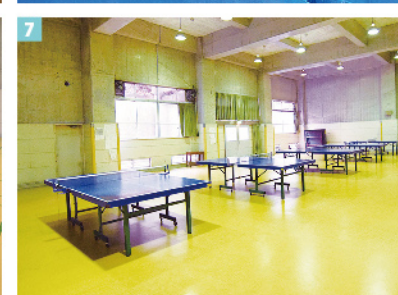
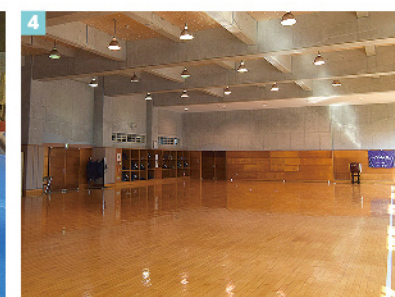
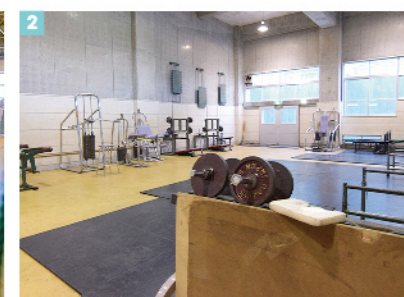




SCHOOL FACILITIES

藤沢翔陵の充実した日々をささえる先進の施設・設備

- 緑豊かな丘にあり富士山と江の島を望む好環境
- 全教室・図書館・多目的ホール・カフェテリアにエアコン完備
- 100台のコンピュータで情報化社会に対応
- 県下に誇る広いアリーナは、体育に部活に休み時間に大活躍の場所
- 毎週、毎月多くの新刊が入る蔵書20,000冊超の図書館
- 視聴覚設備のそろった多目的ホール
- 豊富なメニューのカフェテリア
- 野球・サッカー・テニスに利用できる総合グラウンド



1 アリーナ 2 トレーニング室 3 体操室 4 格技場 5 柔道場 6 バドミントン室 7 卓球室 8 多目的ホール

FUJISAWA SHORYO HIGH SCHOOL EVENT SCHEDULE

2024 / EVENT

翔陵祭

(文化祭)

10月26日(土) 12:00 - 16:00

10月27日(日) 9:00 - 15:00

学校見学

月曜日～土曜日に受け付けております。

事前にお電話ください。

☎ 0466-81-3456・3457

学校説明会・個別相談会

予約必須

第1回 11月2日(土) 14:00-

第2回 11月9日(土) 14:00-

第3回 11月16日(土) 14:00-

第4回 11月23日(土) 10:00-

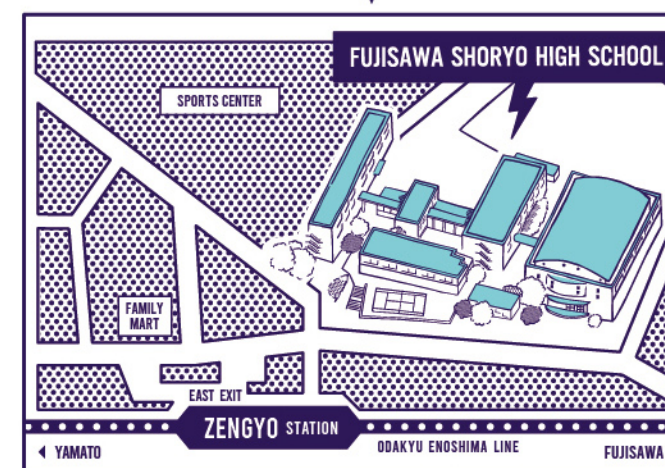
第5回 11月30日(土) 14:00-

第6回 12月7日(土) 14:00-

お申し込みはホームページからお願いします。

ACCESS

小田急江ノ島線「善行駅」から徒歩1分



〒251-0871 神奈川県藤沢市善行7-1-3
Tel.0466-81-3456・3457



■ 小田急線 ■ 京浜東北線 ■ 相模線
■ 市営地下鉄線 ■ 相模線 ■ 田園都市線
■ 東海道線 ■ 根岸線 ■ 横須賀線
■ 横浜線



https://shoryo.ed.jp



@fujisawa_shoryo_high



藤沢翔陵高校部活TV!



YOU TUBE

藤沢翔陵高等学校



信と勇と

 藤沢翔陵高等学校